

日本の地域精神保健研究において精神疾患をもつ当事者や家族と支援者の双方が重要と考える 評価項目内容の合意形成に関するアンケート調査のお願い

研究の目的と意義

精神疾患をもつ当事者やご家族、そのほか地域精神保健に関係する方々が、今後の地域精神保健研究において大切にすべきと考えている評価項目はどのようなものであるかを調査します。大切にすべき評価指標の枠組みが明らかになることは利用者のニーズ把握にもつながり、今後より良い支援を提供する為に必要な知見を集めて行くことに役立ち、将来的な地域精神保健サービスの発展に貢献するものと考えています

ご確認いただきたいこと

- 1) ご参加いただく方には**3回の調査すべてにご回答いただきます**（皆様からいただいた大切なデータを無駄なく使用し、精度の高い調査を行ううえで大変重要なことです）
- 2) ご参加・ご回答いただいた方には、1度回答いただくごとに500円分のギフトカードをお送りさせていただきます（最大3回1500円分・希望者のみ）
- 3) 本調査に参加する場合は、オンライン上の同意書でお名前などの情報を書いていただく必要があります

問い合わせ先

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 塩澤拓亮
【電話番号】042-341-2711（内線：6284）
【メールアドレス】together.ncnp@gmail.com

研究への参加をお願いしたい方（各立場からの参加者数：50名）

下記の専用サイトでご確認ください

<https://www.ncnp.go.jp/nimh/chiiki/research/32.html>

※ご参加希望の方が50名を大きく超えた場合、ご協力いただけない可能性がございます

研究方法 ※調査参加にあたり、専用サイトより事前の参加登録をお願いしております

①オンライン上でアンケートに回答（回答期間：約2週間）

- ・各項目についてどの程度大切だと思うか、1～7点で評価します
- ・各項目に対して意見がある場合はコメントを残していただけます

②参加者の回答を集計・結果の報告

- ・参加者が何点をつけたのか、どのようなコメントが寄せられたのかといった結果を集計しまとめます
- ・参加者から合意が得られた項目や除外が決定した項目、各項目の点数など、調査結果はコメントと共に参加者の方々に報告されます

③再度アンケートに回答（回答期間：約2週間）

- ・参加者の方々には**前回の調査結果の詳細を確認しながら**、画面上の各項目について改めて1～7点で評価、意見がある場合は自由記述でコメントを残したうえで、再度回答を提出していただきます

①～③を繰り返します
参加者の方には**合計3回**、アンケートに回答いただきます

